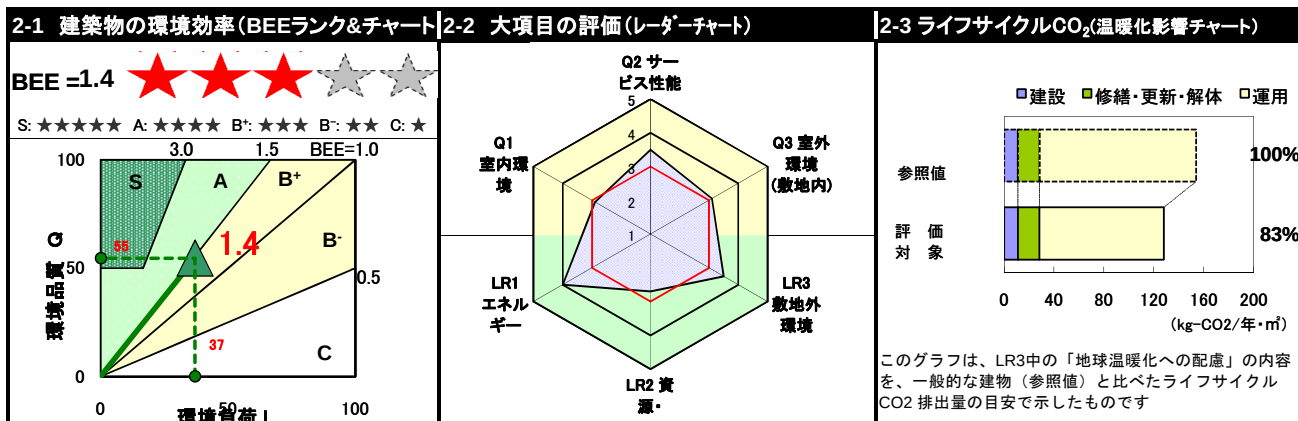


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ほの湯 楽々園店(仮称)	階数	地上2F
建設地	広島県広島市佐伯区楽々園5丁目1066番5	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	100 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	5,100 時間/年
建物用途	集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年1月 予定	評価の実施日	2010年4月15日
敷地面積	8,696 m ²	作成者	町野克典
建築面積	2,016 m ²	確認日	2010年4月17日
延床面積	2,868 m ²	確認者	篠田賢悟



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.6	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.6	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 基準値に比べ、[PAL値] ≤ -25% / 高効率熱源機器の採用 局所換気による搬送動力の低減 高効率照明機器の採用 / エネルギー消費の内訳がわかるように設計 / 節水型器具の採用 / ライフサイクルCO ₂ の排出率が、一般的な建物と同等	設計の計画上特段に配慮した事項 緑地面積を敷地面積の10%以上確保 / 十分な駐車台数を確保	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される